

第 14 回 総会議案書

- | | |
|--------|--|
| 1. 日 時 | 令和 7 年 6 月 12 日（木） 午後 4 時 30 分 |
| 2. 場 所 | 大阪府中央区西心斎橋 1 丁目 3-3
ホテル日航大阪 5 階 鶴の間 |
| 3. 議 案 | 第 1 号議案 令和 6 年度事業報告承認の件
第 2 号議案 令和 6 年度決算報告承認の件
第 3 号議案 当会の名称変更及びそれに伴う定
款変更の件 |
| 4. 報 告 | 令和 7 年度 事業計画案
令和 7 年度 予算案
その他 表彰等 |

第1号議案 令和6年度事業報告承認の件

【令和6年度事業報告書】

総務委員会事業報告

1. 諸会議の進行

下記の通り諸会議の計画・事前準備・進行等を行った。

- (1) 総会 第13回総会 令和6年6月8日(土)「ホテル日航大阪」にて開催
- (2) 理事会 令和6年4月～令和7年3月までに13回開催
- (3) 監事会 上期、下期各1回 令和6年5月13日(土)、12月25日(水)開催
- (4) 戦略会議 年度計11回開催
- (5) 役員・委員研修会 全役員・委員を対象に令和6年6月22日(土)開催

2. 事業計画、決算・予算

- (1) 決算に向けた会計業務に関する課題共有を事務局、顧問税理士と情報共有し都度改善策を実施した
- (2) 予算実績管理を毎月実施した。

3. 規程管理

- (1) 職員の労働環境を整えて継続的に安定した就労を実現するために就業規則、育児・介護休業等に関する規定の検討、改定を前年に継続して行なった。
- (2) 本部名称変更に伴う諸規定の変更内容及び手続きの検討を行ない第13回総会での決議に向けての準備を行なった。
- (3) 協会内の業務系 IT ツール管理に関する規程の課題検討を行ない規定整備の準備作業を行なった。
- (4) オンライン入会手続きを可能にする入退会規程の改定を行なった。

4. 渉外事項

令和6年度は近畿税理士会、日本弁理士会関西会、大阪府商工会連合会、日本弁理士会関西会、奈良県中小企業診断士会の新年互礼会に、奈良県中小企業診断士会の総会に、それぞれ役員が各1名出席した。

5. 事務局管理

- (1) 事務局会議を年度計10回実施し事務局運営課題の共有を行なった。
- (2) 事務職員の育児休暇、経理担当職員退職に対応して期間限定で派遣職員を採用し、業務対応するとともに、職員の職務拡充による効率化を推進した。
- (3) IT リテラシー研修を実施し、IT リテラシー向上とセキュリティ意識の向上に

努めた。

6. 業務効率化

事務局の IT 環境整備として PC の更新を行ない作業性を向上すると共に、経費精算業務効率化のための役員委員活動の事務局報告プロセス改善を行った。

7. 組織率向上

役員、事務局、会員事業委員会等各委員会と協力して、新歓フェスタ・診断士の日イベント等を通じ会員増加に取り組み、より簡便に入会を促進するため、オンライン入会を可能にした。

8. 慶弔関係

慶弔規程に基づき、1 件の慶弔見舞を行った。

9. 青年部関連

下記のとおり、青年部の例会行事に対し PR 等の支援を行なった。

実施月	テーマ	内容	参加者数
令和 6 年 5 月 27 日	青年診断士の活動内容に迫る	青年部を通じた協会活動の紹介	41 名
6 月 22 日	企業訪問&講演会	株式会社 IBS 様訪問と 早川社長様講演	16 名
7 月 27 日	診断士の歩き方	先輩診断士活動内容 紹介	23 名
9 月 28 日	阪堺電車貸し切りツアー	-	17 名
10 月 12 日	頭脳スポーツ ポーカーを楽しもう！	負野智光氏によるポ ーカー体験会	24 名
11 月 30 日	BBQ 交流会	てんしばイーナ THE BBQ ガーデン	18 名
令和 7 年 2 月 16 日	にせんべろ酒会	浅野日本酒店浅野様	28 名
3 月 15 日	ヤングリーダー講演	株式会社 MIMIGURI 安斎勇樹氏	49 名

10. プロジェクトチームの活動

・政策提言プロジェクトチーム

今年度新たに大阪府への政策提言を目的にプロジェクトチームが発足し、会の認知度向上に資する活動を開始した。

11. 会議・行事に関係役員ほか随時出席・参加

開催日	会 議 ・ 行 事 名	出席者 (敬称略)
令和6年 4月23日(火)	近畿ブロック会議	北口祐規子 津田敏夫
6月17日(金)	本部総会・懇親会	北口祐規子 津田敏夫
8月29日(木)	本部広報委員会	津田敏夫
8月22日(木)	本部国際委員会	桑山政明
9月5日(木)	本部登録機関委員会	左川睦子
9月6日(金)	本部業務委員会	内藤秀治
11月29日(金)	近畿ブロック会議	津田敏夫 内藤秀治
11月5日(火)	中小企業診断協会70周年記念式典	左川睦子
11月6日(水)	中小企業経営診断シンポジウム	左川睦子
12月2日(月)	本部業務委員会	内藤秀治
12月4日(水)	本部理事会・忘年会	津田敏夫
令和7年 2月4日(月)	本部登録機関委員会	左川睦子
2月5日(水)	本部国際委員会	桑山政明
2月13日(木)	本部広報委員会	津田敏夫
2月26日(水)	本部業務委員会	内藤秀治
3月7日(金)	本部理事会	津田敏夫

12. 委員会の開催

総務委員会を年度計13回開催したほか、個別課題対応の諸会議等を都度開催した。

1. 会報の発行

令和6年4月号、7月号、10月号、令和7年1月号を発行。令和6年4月号は、「ビジネスドラマに学ぶ経営論」とし、5名の会員によって、様々なドラマを診断士の目線で切り取り、中小企業の組織論や、戦略、経営論に沿って紹介する記事を寄稿いただいた。7月号は「電機業界研究会の2023年度論文」を要約して掲載した。10月号は、「生成AIを活用した業務改善」と題し、4名の会員によって、様々なAIソフトを使って行う業務改善の事例を紹介する記事を寄稿いただいた。令和7年1月号は「ビジネス映画に学ぶ経営学」と題し、映画を題材に、診断士目線から経営の視点でみたストーリーの解説を寄稿いただいた。また、2025年4月からの大阪万博開催にあわせて、登録研究会「万博×未来社会イノベーション研究会」より記事掲載の提案があり、“大阪・関西万博探訪”と題し、大阪万博に積極的に参加しようという内容で記事を寄稿いただいた。

特集記事の著者は、公募と指名による寄稿のバランスを考慮しながら進めている。特に公募では、新しく診断士登録をされた会員の方から積極的に応募いただいている。

会報誌はPDF化して全ページを協会HPにアップしている。

2. ホームページ、展示・宣伝等広報活動

(1) HPについて

ユニオンネットと新委員の顔合わせをZoomで行った。各委員会の活動に関しては、イベント情報やお知らせを随時更新している。事例紹介のページを開設し、外国法人からの経営計画作成支援に関する記事を掲載した。アクセス数は増加しているが、さらに外部からのアクセスを拡大するために、会報誌特集記事を発信できるページを作成する。また、アクセス分析を行い、毎月理事会に資料を提出している。

各委員会の活動に関しては、イベント情報やお知らせを随時更新している。事例紹介のページに続き、会報誌1月号の特集記事から、順次、ホームページにコラム欄を新設し、紹介する予定である。

アクセス分析の資料は、毎月理事会に資料を提出しているが、月間アクセスユーザー数は11月1,807件、12月1,469件、1月1,802件である。

(2) 会員向けパンフレット

府協会のパンフレットを刷新するため、会員向け、外部向け、それぞれの内容に関してテキスト案を検討した。結果、今期は会員向けパンフレットを刷新することとした。

会員向けパンフレットの刷新に関して、12月大阪市経済戦略局が設置し、公益財団法人大阪産業局が運営するMEBICでクリエイターを募集し、1月の9件の応募があった。その中から、3件をオンライン面接し、NPO法人Co.to.hanaに依頼を決定。打合せの上、3月にデザインが完成し刷新した。

(3) 挟み込みパンフレットについて

挟み込みパンフレットについて、定期的に情報修正を行った。

3. 本会が発行・管理する媒体への広告掲載

(1) 広告掲載

会報誌令和6年7月号の背表紙に、日本研修インストラクター協会様の広告を掲載した。会報誌令和6年10月号に株式会社リードクリエイト様の広告を掲載した。

(2) 広告媒体への広告掲載料金規程の制定

これまでも会報誌の裏表紙等への広告の掲載、もしくはチラシの挟み込み、メールニュース配信に関して、自治体や支援機関、会員の企業や、会員の属する企業、その他民間事業者を分けて、掲載料金を内部規定で定めていた。この料金表の文言整理と改訂を行った。また、内部規定ではなく正式に府協会の規程として理事会で承認を得た。

4. 本会の活動の外部発信・周知

(1) メールニュースの配信

1月、Googleのセキュリティ規制強化により、Gmailを使用している会員にメール配信できていない事実が判明した。1,450名の会員のうち600名余りがGmailを使用。そこで、対策としてメール配信システム「配配メール」を導入し、一部会員にメールが配信されない不具合を解消した。

「配配メール」導入により、メールニュースの閲覧状況が分析できるようになったため、毎月、理事会に報告資料を提出することとした。2月10日の配信では、配信数2,112に対し、配信成功が2,103件、エラー9件、開封数1,183件で開封率は56.25%である。

(2) 定期メールニュース

当協会活動周知と会員増強を目的に、会員及び登録している非会員に対し、原則毎月1回10日に、計12回を配信した。

(3) その他メール配信

外部団体（商工会議所など）から依頼された情報を、協会会員に向けてメール配信した。

(4) 駅看板掲示について

大阪万博開催に伴う来訪者増を見込み、2月理事会で堺筋本町駅での広告看板掲示が決定。デザインをNPO法人Co. to. hanaに依頼し、3月末に完成した。

5. 委員会等の開催

定例委員会・会報編集委員会を18回開催した。その他、MEBIC訪問、パンフレット作成に関して委託業者と打合せを行った。

6. その他

来期以降もデザイナーが必要な広報物に関して、よりスムーズに依頼をするため、下期から MEBIC との関係強化に努めた。MEBIC は 2,000 名を超えるクリエイターが登録しており、ニュース配信やプレゼンの機会もあるため、有効に活用できると考えられる。

指定事業委員会事業報告

1. 中小企業診断士試験などの実施に関すること

(1) 令和6年度第1次試験について

実施日 令和6年8月3日(土)、4日(日)

会場	申込数
コングレコンベンションセンター	1,050名
新梅田研修センター	756名
神戸国際展示場	2,588名

申込者数 合計 4,394名 (令和5年度 4,529名、令和4年度 4,566名)

実受験者割合は全体で 1日目約 77.3%、2日目約 77.1%

(2) 令和6年度第2次試験(筆記)について

実施日 令和6年10月27日(日)

会場	申込数
和大学	1,494名

申込者数 合計 1,494名 (令和5年度 1,573名、令和4年度 1,717名)

実受験者割合は全体で 約 96.6%

(3) 令和6年度第2次試験(口述)について

実施日 令和7年1月26日(日)

会場	申込数
大阪経済大学 大隅キャンパス	302名

申込者数 合計 302名 (令和5年度 283名、令和4年度 261名)

実受験者割合は全体で 約 99.7%

(4) 本部主催の連絡会議

下記の通り出席した。

	実施日	参加者
第1次試験 事務連絡会議	令和6年6月3日(月)	中嶋聡、古川佳靖、原繁巳、松田葵
第2次試験 事務連絡会議	令和6年9月25日(水)	古川佳靖、原繁巳、松田葵
第2次試験 口述面接員説明会	令和6年12月15日(日)	津田理事長ほか、計5名

2. 中小企業診断士実務補習の実施に関すること

(1) 令和6年度夏期コース

	実施日	受講者数	参考:令和5年実績
7月コース	令和6年7月5日(金)～7月16日(火)	14班 83名	13班 76名
8月コース	令和6年8月23日(金)～9月2日(月)	13班 76名	14班 83名
9月コース	令和6年9月13日(金)～9月24日(火)	11班 60名	16班 90名

(2) 令和6年度冬期コース

	実施日	受講者数	参考:令和5年実績
2月8日間コース	令和7年2月21日(金)～3月3日(月)	20班 84名	14班 81名 10班 57名
2月15日間コース	令和7年3月7日(金)～3月17日(月)	8班 40名	8班 43名

3. 中小企業診断士研修事業（理論政策更新研修）の実施に関すること

年度内にオンライン：3回、リアル：9回 合計12回を実施した。

研修実施日	開催形式	受講者数
令和6年6月29日(土)	リアル	171名
令和6年7月19日(金)	オンライン	191名
令和6年8月9日(金)	オンライン	153名
令和6年8月24日(土)	リアル	113名
令和6年9月13日(金)	リアル	113名
令和6年10月2日(水)	オンライン	131名
令和6年10月18日(金)	リアル	73名
令和6年11月12日(火)	リアル	113名
令和6年11月30日(土)	リアル	115名
令和6年12月17日(火)	オンライン	163名
令和7年1月18日(土)	リアル	115名
令和7年2月8日(土)	リアル	110名

受講者数 年間合計：1,561名（令和5年度 合計12回1,289名）

4. 中小企業診断士実務従事の実施に関する事

(1) 春季コース

受講生が任意に希望するコースを選ぶ方式により、8 コース 48 名の受講があった。
(令和 5 年度 6 コース 35 名)

(2) 秋季コース

春季と同様の方法で、10 コース 54 名の受講があった。
(令和 5 年度 8 コース 47 名)

5. 中小企業診断士登録養成課程の実施に関する事

大阪経済大学 中小企業診断士養成課程

業務委託契約について、大学側から 10 月 15 日に契約解除の申し入れがあった。

6. その他活動について

(1) 委員会等の開催について

指定事業委員会を年度内に計 12 回開催した

(2) その他

委員会以外に、試験・実務補習・理論政策更新研修・実務従事などの打ち合わせ及び準備作業、説明会開催などを随時実施した。

会員事業委員会事業報告

1. 登録研究会

(1) 43 研究会が活動（前年から 3 増 0 減）

参加者総数1,114名（前年比120名増、前々年比233名増）

No.	名 称	No.	名 称
1	ISO 研究会プラス	23	住環境研究会
2	アプリ活用研究会	24	診断技術向上研究会
3	WEB マーケティング研究会	25	スモール M&A 研究会
4	エリアファイナンス研究会	26	生成 AI 研究会
5	観光・サービス経営研究会	27	組織開発研究会
6	企業内診断士活性化研究会	28	脱炭素経営研究会
7	企業リスクマネジメント (ERM) 研究会	29	WB P 研究会
8	ケアビジネス研究会	30	知的資産経営研究会
9	経営デザイン研究会	31	中小企業人づくり研究会
10	原価管理研究会	32	電機業界研究会
11	健康経営・ウェルビーイング経営研究会	33	農業経営研究会
12	建設業研究会	34	万博×未来社会イノベーション研究会
13	コーチング研究会	35	ピザの会
14	顧客満足経営（C S M）研究会	36	ビジネスゲーム研究会
15	国際派診断士研究会	37	VR・AR 研究会
16	最先端ビジネス研究会	38	フードビジネス研究会
17	サステナブル経営/SDGs 研究会	39	プライベートバンク研究会
18	サプライチェーン・マネジメント研究会	40	プレゼンスキルアップ研究会
19	事業革新研究会	41	プロコン研究会
20	事業継続力強化・BCP 研究会	42	モノづくり活性化研究会
21	実践 IT コンサルティング研究会	43	ワークショップ研究会
22	実践イノベーション&エフエクト チュエーション研究会		

(2) 論文の評価、表彰

令和6年度応募件数 2件

区分	研究会名	論文名称
最優秀賞	該当なし	—
優秀賞	知的資産経営研究会	「企業のSDGsへの取組みと知的資産経営の関連性に関する分析」
努力賞	該当なし	—

(3) 活動成果の評価、表彰

活動成果のあり方について変更を行うため、令和6年度は募集を中止した。

2. 診断士交流会

(1) 診断士交流会（曜日別）

曜日別の診断士交流会を水曜日・木曜日の2交流会で開催した。参加者18名。
5月15日に発足式を行い、その後月1回定期開催している。

(2) シン・診断士交流会（単発型）

実施日	テーマ	参加者
令和6年 5月20日	野球好き、サッカー好きの異種交流戦！	20名
8月1日	B B Qだよ！全員集合！	17名
令和7年 2月7日	理事長と語る未来 ～聞いて、考えて、語る！～	11名

3. 分科会（業種別交流会）活動

前年度から変更なし

No.	名 称
1	独立希望者の会
2	不動産業界交流会

4. 登録サークル制度

7サークルが活動（前年から3増2減）

No.	名 称	No.	名 称
1	芝刈り診断士 GOLF 苦楽歩	5	大阪のうまいもんを食べ尽くせ THE ぐるめ・ぶ・おおさか
2	大阪モルック中小企業診断士の会	6	ジビエでワイン（お酒）を楽しむ会
3	泉州在住診断士の会（泉州地域のいずれか）	7	枚方診断士の会（枚方市内）

4	北摂診断士の会（石橋阪大駅を中心とした阪急沿線）		
---	--------------------------	--	--

5. 新年互礼会

令和7年1月11日開催 参加者数147名

（参加者推移：令和元年度178名、令和2年度106名※、令和3年度136名※、令和4年度160名、令和5年度155名） ※オンライン

6. 新歓フェスタ

令和6年4月6日開催 参加者数395名（会員217名、未入会178名）

（参加者推移：令和元年276名、令和2年246名※、令和3年 申込者数307名※、令和4年度387名、令和5年度352名） ※オンライン

7. 秋の歓迎会

診断士の日イベント「診断士フェスタ大阪2024」と合同で開催。

8. ゆるつなカレッジ

申込87名。キックオフを含めて下記6回開催。

実施日	テーマ	講師	参加者数
令和6年 5月27日	キックオフ・オリエンテーション	なし	72名
令和6年 7月19日	受講者間のつながり作り、診断士の入り口を知る	津田理事長	69名
令和6年 9月7日	多様な診断士像、活動紹介	なし	57名
令和6年 11月13日	市場で評価されるための価値提供	星雄仁氏 田代博之氏	47名
令和7年 1月15日	診断士として保有するリソースの再発見	上野浩二氏 山崎研氏	34名
令和7年 3月5日	卒業式から始まる診断士の第一歩 「一緒にやれること見つけよ！」	津田理事長	35名

9. スキルアップ研修

毎月開催の研修定番メニューとして数十年継続している。主に講師は登録研究会からの選出や会員が務めることで、研究会成果発露の場や会員相互の研鑽の場になっている。一方、当協会外からも魅力的な講師を招くことでテーマの多様性を実現している。参加費は無料。昨年度まではオンライン開催が主であったが、下期はリアル開催

を中心に行うことができた。

実施日	テーマ	講師	参加者
令和6年 4月23日	ローコードツールのカスタマイズ に興味のある人への生成AI活用 入門	足立昌浩氏 (大阪府協会会員)	41名 (対面)
5月22日	中小製造業におけるデータ蓄積・ 連携を活用した業務改善プロセス	齊藤哲氏(公立鳥取 環境大学経営学部教 授)	118名 (WEB)
6月26日	「良い経営理念が強い会社をつく る！一未来に向けて飛躍する会社 を創出する経営理念の作り方」	山口隆久氏 (電機業界研究会)	88名 (WEB)
7月24日	中小企業のカーボンニュートラル への対応～現状と課題～	小西豊樹氏 (脱炭素経営研究会)	47名 (WEB)
9月25日	中小企業診断士としての仕事の取 り方	石井誠宏氏 (事業推進委員会委員長)	96名 (対面)
10月23日	診断士のためのコーチング	奥野智洋氏 (コーチング研究会)	26名 (対面)
11月27日	事業承継支援に関する最新動向	小林俊文氏(中小企 業基盤整備機構中小 企業アドバイザー)	136名 (WEB)
12月19日	伴走支援にも役立つ！？エフェク チュエーションとは何か	上野浩二氏 山崎研氏 (会員事業委員会)	34名 (ハイブリ ット)
令和7年 1月27日	中小企業診断士のための生命保険 基本講座(法人保険初級編)	和田賢人氏 (大阪府協会会員)	34名 (対面)
2月26日	グループプロセスを観るワークシ ョップ	山本淳氏 (大阪府協会会員)	24名 (対面)
3月26日	起業・創業支援のメソッド講座 ～ピザの会の支援ノウハウを体感 しましょう！～	神原清美氏 (大阪府協会会員)	24名 (対面)
		合 計	668名

開催数 11回 参加者総数 668名(昨年度開催13回 988名)

10. オンラインショートセミナー

Zoom開催を前提とした平日夜間に気軽に取り組める約1時間のオンラインのショ
ートセミナーを企画・実施している。参加費は無料。今年度から新たなシリーズ企画と

して、特定業界に詳しい診断士に登壇いただく「ギョーカイの診断士」を加え、プロコンへのインタビュー企画「プロコン直球インタビュー」、会員の講師デビュー機会を提供する「浪速の診断士道場」と合わせた3つのシリーズ企画を開催した。

実施日	テーマ	講 師	参加者
令和6年 4月11日	生協の宅配事業	本田沙織氏 (大阪府協会会員)	71名
5月10日	ワーク・アズ・ライフ～中村佳織さんに聞く講師業の楽しみ方～	中村佳織氏 (大阪府協会会員)	96名
6月13日	・理念と戦略の共有～事業の目的と方向性を定めて共有しましょう！～ ・交渉スキル習得で業務効率向上& Well-being&Happinessな人生を	帖地博幸氏 小堀誠氏 (大阪府協会会員)	58名
7月11日	・事業を成功に導く！市場調査の進め方 ・AIファースト時代での診断士の歩き方～2年目診断士の私のこれまでとこれから～	湯浅健史氏 堀江新氏 (大阪府協会会員)	126名
8月8日	ホテル業界と、とあるビジネスホテルチェーンでの取り組み事例	滝口謙一氏 (大阪府協会会員)	85名
9月19日	コンサルタントとしての中小企業診断士～中島篤さんに聞く「勝ち筋」～	中島篤氏 (会員事業委員会 副委員長)	113名
10月11日	診断士としての自分を棚卸しよう～あなたの得意技でセミナーを企画～	坪倉秀基氏 (生涯学習開発財団 認定ワークショップ デザイナー)	32名
11月7日	組織統合で得られた視座	中陳達史氏 (大阪信用保証協会 経営支援部部長)	81名
12月11日	生成AIと実現する！次世代の事業承継支援	吉田晴香氏 (大阪府協会会員)	71名
令和7年 1月9日	・都市農業の現状と農業者支援について ・介護事業者におけるBCP策定の実践	岡本通彦氏 上杉嘉邦氏 (大阪府協会会員)	81名

2 月 11 日	中小企業診断士活動をする銀行員だから気づけたこと、取り組めたこと	林大祐氏 (大阪府協会会員) 國生 隆氏 (株式会社エクステンド)	70 名
3 月 18 日	左川副理事長に UTA★若手が聞く ～会社勤務時代に培った経験を中小企業支援に役立てるぞ！～	左川睦子氏 (大阪府協会副理事長)	77 名
		合計	961 名

開催数 12 回 参加者総数 961 名 (昨年度開催数 12 回 参加者総数 1,097 名)

11. 土曜セミナーの実施

スキルアップ研修よりもテーマの自由度は高く、講師招聘の対象範囲も広げ、テーマに相応しい講師を招聘することになっている。土曜に実施することで、平日開催するセミナーより時間をかけてじっくり研修できる場としている。他のコンテンツとの棲み分けもあり今年度は計 1 回の開催となった。

実施日	テーマ	講 師	参加者
7 月 20 日	中小企業診断士が知っておくべき「ゴルフ」基本のき	西村剛史氏 (滋賀県中小企業診断士協会副会長)	15 名
		合計	15 名

開催数 1 回 参加者数 15 名 (昨年度開催 4 回 125 名)

12. 経営経済講演会の実施

「経営経済講演会」は数年に一度のペースで開催する位置づけのため、令和 4 年度実施したことから昨年度は実施していない。

13. 会員事業委員会の開催

年度内に全体委員会 1 回、グループ別委員会 35 回、合計 36 回の委員会を開催した。

連携事業委員会事業報告

1. 中小企業診断士の日イベントの開催

令和6年はテーマに「多様性」を掲げ、11月1日（金）、2日（土）の2日間において「診断士フェスタおおさか2025」をマイドームおおさかで開催した。

前年度に引き続き今回もリアルのみの開催とし情報提供と交流を企画した。新たに発足した事業推進委員会と協力して交流会を実施し、行政や支援機関との関係性強化を図った。

(1) 11月1日

① 基調講演『経営における多様性の壁』

講師 フォーリー 淳子氏（シルバーエッグ・テクノロジー株式会社の取締役・共同創業者、大同門株式会社 代表取締役社長）

ご自身の経験に基づいた経営の視点をお話いただき、質疑応答も活発に行われた。

② 診断士によるプレゼン大会（事業推進委員会主体）

発表者：5名（会員診断士）

各支援機関が抱える課題に対して、診断士としての解決方法をプレゼンすることで診断士の支援内容や能力を知ってもらい、さらなる活用につなげてもらうことを目的に実施。

③ 自治体、支援機関等交流会（事業推進委員会主体）

(2) 11月2日

① ピッチコンテスト

出場者（団体）：6

各団体が自身のビジネスアイデアを発表し、審査員および会場の聴衆が審査を行った。

② 士業団体等&協会登録研究会による専門家セミナー

発表団体：4（大阪弁護士会中小企業・NP0 法人等支援センター、組織開発研究会、事業革新研究会、電機業界研究会）

③ 展示ブースでの説明

出展ブース数：40

登録研究会 23、士業団体 3（大阪弁護士会、日本技術士会近畿本部、日本弁理士会関西会）、大学関係 7（大阪経済大学、大阪公立大学大学院、関西学院大学大学院 2、桃山学院大学、立命館大学大学院 2）、外部団体 1（こーばへ行こう！実行委員会）、診断士会 1、協会関連 5

④ 交流会

(3) 参加者数

11月1日：講演会参加者 98 名、交流会参加者 90 名

11月2日：193名
(令和5年度 約300名)

2. 海外研修事業

令和6年度にフィリピンで実施する計画で進めていたが、翌年度に延期とした。令和7年度実施に向けて旅行会社と調整を進めるとともに、視察先の発掘を行った。

3. 国際シンポジウム等の取組み

会員のグローバル視点の素養醸成、海外事業展開に関するノウハウ、知識等の習得を目的として大阪弁護士会国際委員会と連携し実施しており、令和6年度は4回目の開催となった。

実施日	テーマ	講師	受講者数
令和7年 3月21日	グローバルセミナー 設例を通じて学ぶ！はじめての海外取引と契約上の注意点	増山 健氏 (大阪弁護士会) 西山あかね氏 (大阪弁護士会)	25名

4. 国際的活動の窓口的活動

国際的活動として、前述のグローバルセミナーを開催した。

5. 大阪中小企業診断士会との連携

診断士会・企画部と情報交換など打合せを計3回実施した。中小企業診断士の日イベントにおいて連携し、診断士会にてブースを出展した。また、診断士会および協会における運営体制の変更に伴い、両者間の連絡ルートの見直しを実施した。

6. 関係機関・他士業・他都道府県協会との連携

(1) 大阪弁護士会との連携

- ① 診断士の日イベントにて、弁護士会中小企業支援センターのブース出展およびセミナー発表
- ② 弁護士会国際委員会との連携によるグローバルセミナーを開催（上記、国際シンポジウム等の取組みにて記載）

(2) 日本弁理士会関西会との連携

- ① 打合せを計6回実施した。
- ② 診断士×弁理士 ワークショップを令和6年11月29日に開催。診断士24名弁理士18名が参加。創作事例によるグループワークを実施し、弁理士、診断士双方

の視点で議論を行い相互理解が深まった。

③ 診断士の日イベントにて、日本弁理士会関西会ブースを出展。

④ 日本弁理士会関西会設立 40 周年記念式典（令和 7 年 1 月 31 日）に出席。

(3) 日本技術士会近畿本部との連携

① 打合せ年度計 5 回実施した。

② 診断士の日イベントにて、日本技術士会近畿本部ブースを出展。

③ 日本技術士会 近畿本部が主催の西日本技術士研究・業績発表年次大会（令和 6 年 12 月 6 日～7 日）の後援および出席。

5. 委員会の開催

連携事業委員会の定例会を計 12 回開催した。ほかに、定例以外の委員会内個別ミーティング、他団体との連携会議等を延べ 31 回開催した。

事業推進委員会事業

1. 委員会の事業内容

- ・国及び地方公共団体、公的機関、民間団体、金融機関等への渉外活動
- ・企業会員向けのセミナーなどの活動
- ・企業からの問い合わせ対応

2. 事業取り組み内容

(1) 公共・他団体渉外対応

委員会として下記の訪問対応を実施した。

No	訪問日	訪問先	委員会担当者	目的
1	2024/7/2	大阪府中小企業 団体中央会	石井委員長・原事務局長	新任挨拶
2	2024/7/10	大阪府商工会 連合会	石井委員長	情報交換
3	2024/7/10	中小機構	津田理事長・石井委員長	新任挨拶
4	2024/8/22	大阪市管財局	石井委員長・染谷学	公募関連ヒアリング
5	2024/9/2	大阪府商工会 連合会	津田理事長・石井委員長	情報交換
6	2024/9/2	大阪府中小企業 団体中央会	津田理事長・石井委員長	情報交換
7	2024/9/2	大阪府商工労働部	津田理事長・石井委員長	情報交換
8	2024/9/9	大阪府商工労働部	左川副理事長・石井委員長	公募関連ヒアリング
9	2024/12/4	枚方市	伊澤副委員長	認知拡大/営業活動
10	2024/12/26	高槻市	石井委員長	認知拡大/営業活動
11	2025/1/9	岸和田市	神原清美	認知拡大/営業活動
12	2025/1/17	大阪府商工労働部	左川副理事長・石井委員長	情報交換
13	2025/1/22	堺市	神原清美	認知拡大/営業活動
14	2025/1/27	八尾市	石井委員長・染谷学	認知拡大/営業活動
15	2025/2/14	大阪府飲食業 生活衛生同業組合	石井委員長	公募関連ヒアリング

(2) 全国生活衛生関連事業

東京協会より年間：24 件の専門家選定依頼があり、選定を実施した。

(3) 事業継続力強化計画実効性向上支援事業

専門家の持ち込み案件として、5 件（全て同じ診断士）の案件があった。委員会としては指名であったため、承認のみを実施した。

(4) 審査員公募関連

自治体などの公共機関に専門家として派遣できる診断士として 23 名を選定した。
また、12 月 10 日に Zoom での説明会、録画の共有を行った。

その後、大阪市には専門家情報を伝え、その他直接専門家を指名して欲しいという
2 件の公募案件については 3 名を選定した上で紹介した。

(5) キントーンでの公開プロフィール作成

自信の情報を自分で更新して公開できる「公開プロフィールアプリを」キントーン
上で、2025 年 3 月 13 日にオープンした。登録者数は 40 名程度とまだまだ少ないが、
今後定期的にアピールすることで、利用を増やしていきたいと考えている。

(6) 企業問い合わせ対応

①経営改善全般

企業からの問い合わせ：12 件に対し、10 件の内容について公募・マッチングを実
施した。残り 2 件のうち、1 件は指名案件、1 件は対応途中で終了となった。

②経営管理ビザ問い合わせ

経営管理ビザに対応する専門家として 6 名を登録した。また、12 月 9 日に対象者に
対して、Zoom での説明会、録画の共有を実施した。

問い合わせ：3 件に対し、2 件の内容について専門家の紹介を実施した。

(7) 診断士フェスタ

①プレゼン大会

診断士フェスタにて 5 名の専門家によるプレゼン大会を実施した。

②自治体、支援機関等交流会

ワインを飲みながらの交流会（実費負担：2,000 円）を実施し、82 名の参加を得る
ことができ、交流の場として盛り上った。

(8) 企業会員向けメールマガジンの作成・送付

回数	配信日	メール内容
1	2024 年 8 月 30 日	中小企業省力化投資補助金について
2	2024 年 11 月 5 日	実務補習について
3	2025 年 1 月 8 日	よろず支援拠点について

3. 委員会の開催

定例会を計 10 回開催した

会 員 移 動
(正会員・準会員・賛助会員)

* 期首会員数 1,295 名

* 期中入会数 180 名

新規入会数 172 名

移籍会員数（転入） 8 名

海外出張帰国者数 0 名

* 期中退会数 105 名

移籍会員数（転出） 14 名

退会・死亡・除籍会員数 84 名

海外出張者数 7 名

* 期末会員数 1,370 名

<会員数についての補足>

期首会員数 1,295 名には令和 6 年 4 月 1 日に協会へ入会の 12 名は含まない。

期末会員数 1,370 名には令和 7 年 4 月 1 日に協会へ入会の 8 名は含まない。

期末でみると令和 6 年度は 1,295 名が 1,370 名になり 75 名の会員増加である。

第 2 号議案 令和 6 年度 決算報告承認の件

※決算報告書については、下記を別紙（PDF ファイル）でご参照ください。

【貸借対照表】

【正味財産増減計算書】

【財務諸表に対する注記】

【財産目録】

第3号議案 当会の名称変更及びそれに伴う定款変更の件

議案

- (1) 当会の名称を、令和7年10月1日付けで「一般社団法人大阪府中小企業診断士協会」と変更すること。
- (2) 当会の定款を別紙新旧対照表のとおり変更すること。

定款変更の内容

- (1) 当会の名称を「一般社団法人大阪府中小企業診断士協会」に変更する。
- (2) 理事長及び副理事長の呼称を「会長」及び「副会長」に変更する。
- (3) 当会の英文名を「Osaka Association of Certified Management Consultants」に変更する（第1条）。
- (4) 「社団法人中小企業診断協会」の表記を「一般社団法人日本中小企業診断士協会連合会」に変更する（第4条13号）。
- (5) 「退会届を提出することにより、任意にいつでも退会することができる」との表記を「退会届を提出しなければならない」に変更する（第8条）。